広報にいつ

発行所　新津市役所
発行人　篠田　繁雄
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回5日発行
（一部定価2円）

人口動態（6月1日現在）

世帯数	7,217
人口	38,716

（5月中）

出生	78	死亡	19
転入	144	転出	130
婚姻	44	離婚	2

会長に岡田知事、全県民の協力で　佛舎利塔建立奉賛会設立

仏舎利塔建立については当市秋葉山が県下唯一の絶好地と指定されていたが、これについて急速に促進することになり六月二十五日関係者が集り打合せを行つたが取敢えず全県を網羅した奉賛会を結成し、事務局は新津市に置くことに決定した。なお奉賛会役員は、会長、副会長、理事、顧問とし会長には岡田新潟県知事を、副会長には安藤寿雄氏（県仏教会長）外十二名を、理事には各市長、各市議会議長、県会議員各郡町村会長、各郡町村会議長、各郡仏教会長、各商工会議所会頭、各遺族会々長、各婦人会長、各社会福祉協議会長、各地方事務所長を、顧問には副知事、県出身衆参議院議員、東京県人会長、副会長等の就任を予定し近く委嘱することになつた。

事務局は七月開設

奉賛会事務局の構成は事務局長のもとに部制をしき総務、弘報連絡、工務、庶務会計の四部を置き、そのほか事務局参与として市長、議長、副議長、助役、収入役、市議会議常任委員長、商工課長、商工会議所事務局長等を決定し事務局は七月早々開設の運びとなる。

なお県内主要地に奉賛会支部を設置する方針で取敢えず新津支部は事務局と併行して開設することになつた。この構成については近く発表する。

奉賛会は単に新津市の行事に止まらず全県民の協力を得て目的を達成しようとするもので容易ならぬ事業ではあるが完成の上は新津市は秋葉山の景観と併せて一大観光地となるわけで、市の飛躍的発展のために全市民の絶大な協力を願ってやまない。（商工課）

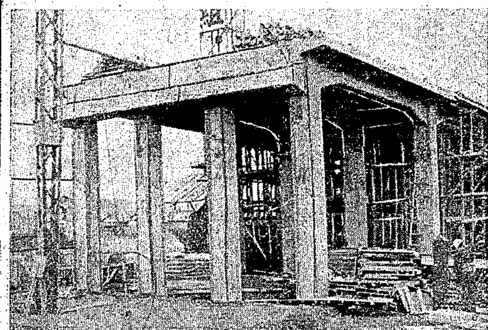
秋葉観光道路　目下草水から秋葉グラウンドへ抜ける道路を工事中，平地巾18m，峠11m，現在の砂利道もだんだん快適な散歩道となろう　峠にたてば油田地帯も一望のもと

出來上った川口集乳所

本市の酪農は健実な発展ぶりをみせ現在日産三石の牛乳を生産しており特に川口、結部落に最も多く二石余が生産されているが、今度更に牛乳生産の増大と乳質改善をはかるため従来の集乳所を全面的に改築川口部落風間農太郎氏宅の一劃にモデル的な集乳所を設け、去る六月二十一日約一ヵ月の工期を終つて竣工したが、主として川口、結方面の集乳を行う。

この集乳所は十三坪、工費三十五万円で県並に市補助と酪農組合員による労資の提供で完成したもの。

日産三石の牛乳は新潟「昭和牛乳」へ



出来上つた山谷側カマチ橋，これと同じものが栄町側に出来；それを結んで完成となる

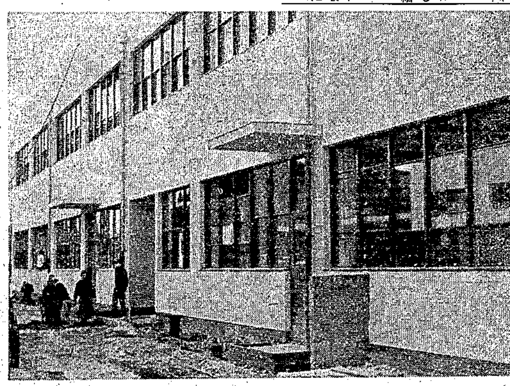
山谷跨線橋第一期工事終る

県道白根ー新津線の市内山谷踏切跨線橋工事は旧臘吉田組により第一期工事に着手、その後順調に進んでこのほど山谷側の框（カマチ）橋と道路の土留めコンクリート工事が出来上つた。ついで第二期栄町側の工事にかかり終れば最後の跨線工事になるわけだが三十年度には竣工の予定である。

出来上れば県下一の跨線橋が出現することになるが膨大な交通量に及ぼす不便と危険が解消するわけで期待が大きい。

共電式に切替え　四日から　新津電報電話局完成

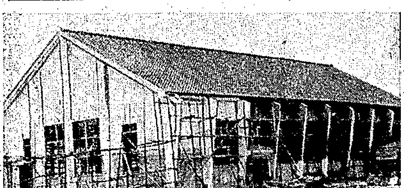
かねて工事中の新津電報電話局の新庁舎（新町、鉄筋コンクリート二階建三百六十五坪）は六月末完成し、機械その他の整備も終り七月四日から共電式に一齊に切替えられた。なお新設の電話数は八十箇であるが本年中には約七十箇増加の見込みである。これより既設六百箇と合せて六百八十箇となるが、新潟新津間の回線も増加されるので加入者にとっては、いちぢるしく便利となり当市の文化産業の発展に寄与するところが大きい。



内部は吸音式の天張りで各窓は耐火ガラス，採光も万点，加入は現行3倍まで可能　交換手32名，全従業員75名，本館は電機・交換・事務・休憩・局長の各室に別れている

五中講堂兼体育館近く完成

新津第五中学校第二年目の建築として屋内体育館兼講堂、特別教室等が近く完成する。これは総経費一千八百余万円で昭和二十八年十月着工されたもので、屋内体育館は十二×二十五、鉄筋作りで防音装置、採光照明等新しく工夫された近代的建築で学校体育は勿論社会体育の殿堂として活用が期待される。



講堂だが屋内体育館として天張りも珍しく，機械体操・バレー・バスケツトなどの施設も完備している

水まき

道路にホコリがたつと水をまきたくなるが水道の蛇口からホースで散水するのは禁じられているのでホースを取上げられたり過剰料金をとられたりするからまき水は使い古しの水でやること。

市営ブロック住宅お引越し

総工費五百三十余万円をもつて本年当市にはじめて建設した市営ブロック住宅（新町）が漸く完成をみたので去る五月十九日入居者一同楽しい引越しを行つた。建物は二階建で一、二階を一戸で使用でき八戸一棟のものであるが、部屋は六畳一室四、五畳二室でガス設備もあり、便所は水洗式で玄関には郵便函まで取付けてあるという近代的な文化住宅である。建設費の半分国庫補助があるので家賃は一戸月二千二百円である。

水洗式便所に郵便函まである文化住宅

毎月4.50冊の配本が待遠しく農道まで迎える

農研への自転車配本

市内農業改良クラブの成長にともなつて新津地区農業改良普及事務所の指導についてクラブ員の要望は遂に指導員による市立図書館農業書の自転車配本を実現させた。

これは技術の面接指導だけでなく次の巡回までの間，図書による研究を合せて行いたいとのクラブ員の声に答えたもので6月21日第1回の自転車配本を指導員からうけた。